

<大阪市立大学 全学 FD 事業>  
**教育支援のための FD ワークショップ(第9回)**  
**～授業デザインワークショップ⑥～**

**開催日時 : 2010年7月29日(木)13:00～14:30**  
**開催場所 : 全学共通教育棟 2階会議室**

授業をデザインする際に、さまざまな工夫を取り入れている学内外の授業事例を紹介し、それらの事例に学び、互いに授業内容を高めていくための意見交換をする場として、授業デザインワークショップを開催します。

第6回となる今回は、多人数授業で学生参加型の授業を進めるツールであるクリッカー(別名:ターニングポイント)を使った授業の事例提供にもとづき、学生が能動的に参加できる授業のありかたについて検討したいと思います。また今回は、教科会議「人間と社会」との共催で開催します。

お忙しいなかではありますが、みなさまふるってご参加ください。

**多人数授業において学生に能動的に考えさせるための工夫  
—クリッカー(授業応答システム)をどのように活用するか—**  
事例提供者 : 西垣 順子 (大学教育研究センター)

**【WS 内容骨子】**

受講生が能動的に学習することは、授業内容を理解する上でも、また授業を通じて学生が全人格的な発達を遂げる上でも重要なことです。しかし少人数で展開できる演習科目とは異なり、講義科目においては学生に能動的に授業に参加させることがなかなか難しい現状があります。

多人数授業でも学生に授業に能動的に参加してもらうためのツールとして、全学共通教育では授業応答システム(クリッカー)を導入しました。ただ現在のところ、使い方等についてあまり知られていないこともあって、十分には活用されていません。そこで本WSでは、受講生数が120名程度の講義科目において実施している授業の工夫(クリッカーの使用を含む)を紹介しながら、より学習効果の高い講義を実施するための授業のありかたについて検討をしたいと思います。

**(参考)本ワークショップに関連する公開授業について**

なお、本ワークショップで紹介する授業事例は、別途、教科会議「人間と社会」によって開催される公開授業としても以下の通り公開され、参観することができます。お時間が許す限り是非そちらにもご参加ください。(公開授業をご参観いただけなくても、ワークショップへの参加に支障はありません。ワークショップのみのご参加も歓迎いたします。)

公開授業日時 : 2010年6月29日(火)2限 10:40～12:10  
公開授業場所 : 全学共通教育棟 2階 821教室  
公開授業科目 : 「教育と発達の心理学」(担当 : 西垣順子)

※当日参加も歓迎いたしますが、会場や資料準備の都合上、ご参加いただける場合はできれば7月23日(金)までに、大学教育研究センター(center@rdhe.osaka-cu.ac.jp)宛に、ご所属とお名前・ご連絡先をご連絡ください。

**主催 : 大学教育研究センター**

**共催 : 教科会議「人間と社会」**

コーディネーター : 飯吉弘子

(大学教育研究センター)